

立憲・共産・れいわ各議員、自民・公明・維新・国民・参政各秘書が対応

歯科の実情に共感示される

10月30日、協会は国会議員要請に取り組み、1200人超の「緊急財政措置と診療報酬の大幅引き上げを求める」署名と「保険で良い歯科医療の実現を求める」署名を届け、歯科の実情を訴えた。都内の星稜会館では「保険で良い歯科医療を」全国連絡会主催で歯科決起集会が開催された(関連2面)。

復興税が 防衛費に

10・30行動には、小澤力理事長、戸井逸美、江部あづさ各副理事長、江原豊、玉川尚美、平野権栄、米永哲朗各理事と保険で良い歯科大阪連絡会から西川勝美技工士、増田宏美衛生士と江原理事家族、事務局が参加した。

国会議員要請では森山浩行衆院議員(立憲)、辰巳孝太郎衆院議員(共産)、大門実紀史参院議員(共産)、八幡愛参院議員(れいわ)が面談に応じ「保険でよい歯科」署名の紹介議員を引き受けたほか、政党では自民、公明、維新、国民、参政各秘書が応じた。

「財務省へも 懇談必要」

大門議員は、「厚労省から歯科が大変だという話が財務省になかなかない。財務省にも懇談を求めていかなければならぬ」との認識を示した。

「財務省へも懇談必要」
大門議員は、「厚労省から歯科が大変だという話が財務省になかなかない。財務省にも懇談を求めていかなければならぬ」との認識を示した。

緊急5千億を提言
抜本的引き上げに賛意
辰巳議員は消費税の増税問題、金属材料の逆ザヤにも触れ、「共産党は昨年、緊急で診療報酬の引き上げが必要だと、5千億円の財源確保を提言

した」とし、診療報酬の抜本的引き上げと期中改定に賛意を示した。

世論巻き込み 押し返したい



中央・森山氏



中央・辰巳氏



中央・大門氏



中央・八幡氏

損益差額7.3ポイントマイナス

日歯が緊急経営調査を発表

2024年度の個人立
歯科診療所得の年間損益
差額率が対前年度比で7
・3ポイントのマイナス
であることが明らかにな
った。これは、10月に発
表された日本歯科医師会
の緊急経営調査で明らか
になったもの。

これまで、次期診療報
酬改定に向けた厚労省の
審議会では、医療法人統
計資料をもとに論議され
てきたため、個人立が7
割以上を占める歯科診療
所の経営実態が正確に反
映されてこなかった。

政策部による改定解説

日医は9月に赤字
診療所45%と発表
医科では、日医と病院
6団体が3月12日に「地
域医療は崩壊寸前! 69%
の病院が赤字」と、20
26年度診療報酬改定に
向け声明を発表してい
た。それでも、医科診療
所は病院と比べ余力があ
るのかのように審議会で論
議される向きもあった。

・2%に半減」とアピー
ルしていた。
今回の日歯の緊急調査
発表は、日医から一カ月
遅れたが、大多数を占め
る個人立歯科診療所の現
状を伝える一つの指標と
なった。

損益差額低下の背景に 279万円の費用増

損益差額低下の内訳
は、収入が2023年度
と比べて82万円余り増え
たものの、経費が279
万円増え、特に人件費や
歯科材料費、外注技工料
の増加が著しい。また、
経費増の中にあっても減
価償却費がマイナス12万
8千円で設備投資の掌控

20年間ほぼ変わらない鑄造歯冠修復の製作料

	2004年	2024年	差引
インレー 単純	181点	192点	11点
複雑	275点	287点	12点
4分の3冠	370点	372点	2点
5分の4冠	310点	312点	2点
全部鑄造冠	445点	459点	14点
鑄造ボンティック	428点	434点	6点
前装ボンティック 前歯加算	772点	746点	-26点

クラウン・ブリッジ 製作料20年間変わらず

前号で10月17日の中医
協で承認された告示価格
が1号3802円11箱
あたり11万4060円で
逆ザヤ告示になっている
問題を取り上げた。
わずか2点のアップ
材料の不採算もさる
ことながら、土台となる
製作技術料が20年間ほ
上がっていない(図)。
FMCは現在459点だ
が2004年
の445点か
らわずか14点
しか引き上げ
られていな
い。4分の3
冠や5分の4
冠はわずか2
点のアップで
ある。
また、鑄造
ボンティック
根幹となる製作技術料が
20年間で100円程度し
か引き上げられていない
ことは同時に、歯科技工
料の7・3の配分の大元
が評価されていないこと
を意味する。歯科技工を
守るためにも総枠拡大は
急務である。

7・3の大元が 評価されていない

クラウン・ブリッジの
根幹となる製作技術料が
20年間で100円程度し
か引き上げられていない
ことは同時に、歯科技工
料の7・3の配分の大元
が評価されていないこと
を意味する。歯科技工を
守るためにも総枠拡大は
急務である。

表 2024年診療報酬改定前後の収支比較 (単位円)

N=380	24年-23年度の差額
収益	
保険診療収益 (患者負担含む)	589,878
その他の診療収益	311,602
その他の医業収益	-62,875
介護収益 (居宅療養管理指導費等)	-15,277
医業・介護収益合計	823,329
費用	
給与費	1,170,958
医薬品費	-51,426
歯科材料費	713,084
歯科技工委託費	495,069
医療用廃棄物委託費	13,128
医療事務委託費	9,964
その他の委託費	19,984
建物減価償却費	-57,313
医療機器減価償却費	-128,351
建物賃借料	-7,858
医療機器賃借料	822
その他の医業・介護費用	610,864
医業・介護費用合計	2,788,926
損益差額率	2023年度 2024年度 増減ポイント
平均値	34.8 27.5 -7.3

※日歯「令和7年歯科診療所の緊急経営調査」をもとに作成

歯界

自民党の高
市総裁が10月
21日召集の臨
時国会で第1
04代首相に指名(その
後天皇により任命)され
た。我が国憲政史上初の
女性内閣総理大臣の誕生
である。とはいえ「女性
の社会進出もついにこ
まで来たか」と寿ぐ気
には全くなれない。氏の国
家観や意欲を見せる政策
に懸念があるからだ。

「緊急財政措置と診療報酬
の大幅引き上げを求める」
歯科医師署名はコチラ



か? (S)